

サービスポリシー上、自社ブランド化の有無（独自ドメインお持ち込みの有無）などによる迷惑メールへの振り分け確率などの統計は、弊社では取っておりません。あらかじめご了承ください。

ワイメールでは、自社ブランド化を行わなかった場合でも、お客様個別に専用のIPアドレスおよび専用のサブドメインを発行することで、独立性を担保し、他者の配信に影響されにくい環境をご提供しております。（※）

ただし、送信元の評判（レピュテーション）は、IPおよびドメイン情報などとともに醸成されていきますので、ワイメールでレピュテーションを育てて信頼を得ていた場合、ワイメールを解約された際に、ワイメールのサブドメインは弊社管理のため、外部に持ち出せません。

また送信先の受信サーバによっては、サブドメインレベルではなくドメインレベルで迷惑メール判定が行われる可能性もございます

したがって、ワイメールのご利用を終了後も、引き続きワイメールで得た信頼情報をできる限り引き継いで行きたい場合や、ドメインレベルでも独立性を担保したい場合は、自社ブランド化を行っていただくことを推奨いたします。

関連ページ)

- [メルマガ配信システムに独自ドメインを持ち込むメリットとデメリット - ワイメール公式コラム](#)
- [とりあえずお試しなのでドメインにお金をかけたくないのですが・・・](#)

各フリーメールサービスなどにおける、迷惑メールフォルダへの振り分けに対する弊社の考え方は、下記をご参照いただきますようお願いいたします。

- [フリーメールサービス等における迷惑メールフォルダへの振り分けに関する考え方](#)